

主な年中行事

初詣・初祈禱

一月一日～一月十五日

(室内ぼたん庭園も開園)

ぼたん祭り

四月中旬～五月初旬

(四月二十九日/酒塚観音大祭)

奥之院不動尊大祭

八月二十八日

もみじ祭り

十一月中旬～十二月初旬

火防大祭

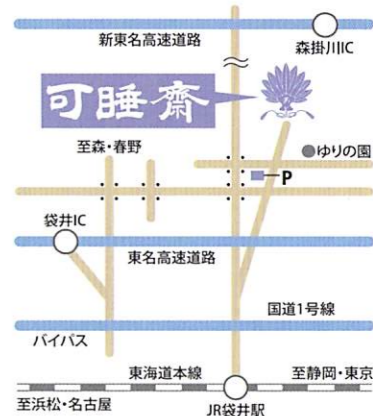
大祭 十二月十五日～十六日

ご案内

- ご祈祷・お札(家内安全、火災消除、厄除守護、商売繁盛、交通安全 他) 随時受付。お札発送いたします。
- 坐禅、写経、精進料理教室、宿坊、その他研修会などご予約承ります。

交通のご案内

- JR東海道本線ご利用の場合
袋井駅下車、バスで10分、聖隷袋井市民病院経由・可睡下車
- 新幹線ご利用の場合
掛川駅より車で20分・浜松駅より車で40分
- 東名・新東名高速道路ご利用の場合
東名袋井インターチェンジより車で5分(道路案内図あり)
新東名森掛川インターチェンジより車で15分



秋葉総本殿



曹洞宗可睡齋専門僧堂

静岡県袋井市久能2915-1

TEL.(0538)42-2121(代) FAX.42-1429

※朝8:00より夕4:30まで受付

E-mail: info@kasuisai.or.jp http://www.kasuisai.or.jp

花の寺



味の寺



火防総本山
秋葉総本殿
可睡齋

さまざまに

寺の顔を持つ

東海屈指の古刹

可睡齋



火防信仰千三百年の歴史と宗門六百年以上の伝統を誇る東海屈指の名刹・可睡齋は、秋葉三尺坊大権現様の御真躰を祀る祈禱道場として、また多くの雲水たちが修行する曹洞宗の専門僧堂「禅の寺」として知られています。

一方、春は牡丹・百合、秋は紅葉など四季折々の自然景観が楽しめる「花の寺」としても親しまれているほか、昨今健康食として注目されている精進料理がおいしい「味の寺」としての人気も高まっています。

【可睡齋の由来】

当齋の第十一世仙麟等膳大和尚は、幼い家康公を戦乱から救ったことがあり、後に家康公が浜松城主になった折、報恩のために城へ招かれましたが、なんとその席で居眠りを始めてしまいました。それを見た家康公は、和尚の安らかな親愛の心を悟り、「和尚、睡る可し」(御前で眠っても無礼ではないとの意)と言いました。これにより、寺号も東陽軒から可睡齋へと改められ、後に十万石の待遇と徳川幕府最初の僧録司という職も与えられました。

諸堂内拝観順路

- ① 入口(総受付)
- ② 章駄尊天
- ③ 本堂(法堂)
- ④ 僧堂(坐禅堂)
- ⑤ 大黒殿
- ⑥ 御真殿秋葉三尺坊
- ⑦ 開山堂
- ⑧ 高祖廟(道元禅師)
- ⑨ 日本庭園
- ⑩ 大東司(トイレ)
- ⑪ 瑞龍閣二階
- ⑫ 瑞龍閣一階
- ⑬ 宝物館
- ⑭ 出口(総受付)

*これは室内の拝観専用の順路です。スタンパリーの順路とは異なります。

秋葉三尺坊様のご祈祷時間(原則)

午前	午後
9:30～	13:30～
10:30～	14:30～
11:30～	15:30～

*ご協力ください。なお、ご祈祷のご予約は随時受け付けております。

禪の寺 祈る

一心以て我を信ずれば、
もろもろの心願必ず成就す

◆御真殿



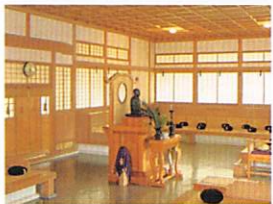
秋葉三尺坊大権現様の御真跡を祀る火防繪本山。火防をはじめ人々の幸福祈願の一大道場。

◆開山堂



六百年以上前に当寺を創建した御開山如仲天閣和尚をはじめ、歴住五十六世までの諸位大和尚の靈位を祀る。

◆僧堂



修行僧の坐禪と生活の場。僧形の文殊菩薩が祀られており、広く一般の人々も坐禪体験ができる。

◆高祖廟



永平寺御開山道元禪師の御靈骨を奉安する靈廟。

◆毘沙門天像



可睡齋の前身、東陽軒創建にまつわる仏像。

◆徳川家御霊屋



徳川家康公を始め、歴代將軍、先祖代々の位牌を祀る。



瑞龍閣(一階・二階)

大東司と同じ昭和十二年に建築された総ヒノキ造りの建物。安土桃山時代の書院造り風で、一階・二階には山口玲照画伯(日展会員)の描いた襖絵や額絵がある。(国登録有形文化財)



昭和十二年に建築された當時からの水洗式トイレ。日本の烏薔沙摩明王(健康を守るトイレの神様が祀られている。(国登録有形文化財)

可睡齋の 貴重な文化遺産

大東司(お手洗い)

大東司と同じ昭和十二年に建築された当時からの水洗式トイレ。日本の烏薔沙摩明王(健康を守るトイレの神様が祀られている。(国登録有形文化財)

花の寺

憩う

◆ぼたん苑
(四月中旬～五月初旬)



六千六百平米の広大な敷地に、六十種、二千株のぼたんが咲き誇る。(入園料・五百円)

梅、牡丹、菖蒲、さぎ草、

笹、紅葉、四季折々に愛でる彩り

◆紅葉



境内には約千本の紅葉が植えられてあり、十一月中旬から十二月初旬にかけて鮮やかに色付く。春のぼたんと並び、秋の袋井の観光名所である。



◆室内ぼたん庭園(二月～三月十五日)

毎年元旦から三月十五日まで開園。開園期間中は、絶えず見ごろの花を展示しているのので、いつ訪れても華麗に咲くぼたんを観賞できる。(拝観料・五百円、諸堂拝観も含む)



◆さぎ草



七月下旬から八月上旬の盛夏、総受付前や洗心閣近くや鉢植えに華麗な姿で咲く。撮影に熱心なカメラマニアも多数訪れる。



護国塔

徳川家康公関連の資料や護国塔明治天皇にまつわる資料をはじめ、数々の寺宝の一部を、期間を設定しながら特別展示している。



(静岡県有形文化財指定)

日露戦争での戦没者を慰霊するために建てられた。近代建築学の泰斗伊東忠太博士が設計を受け持つなど、文化的な遺産価値は高い。



出世六の字穴
戦国時代、武田勢に追われた徳川家康公が隠れて命拾いをしたと伝えられる洞。
その後、家康公が出世したことから出世六の字穴と呼ばれる。

法堂鐘



室町時代後期の作と伝えられる。今も修行僧が毎日打ち鳴らしており、歴史を刻む美しい音色が聞かれる。(静岡県有形文化財指定)

大黒殿



徳川家康公も篤く信仰をしていたとの口伝にまつわり、開運出世大黒尊天を祀る。
日清戦争の講和条約調印の際、来日して暴漢医総監佐藤博士護国塔建設にも尽力に命を救われたことから、その感謝の意を伝えた文が刻まれている石碑。現在台座のみのため、剣を乗せた原型の復元計画を進行中。

活人剣

味の寺 寛く

◆精進料理「松上膳」(要予約)

動物性食品を一切使わず、野菜・野草・海藻など、地産の旬の食材をとり入れた「美味しい」+「身体にやさしい」料理。味、香り、彩りも鮮やかに四季の移ろいを感じられ、葉一枚、皮に至るまで捨てない、無駄にしないエコの原点。「医食同源」ヘルシーでローカロリーな心と体のダイエットをぜひご賞味ください。



◆宿坊



好評の精進料理を楽しみながら、写経や坐禪が体験でき、また朝の勤行にも参加できる。泊二日の小旅行。二人以上で申込ができ、年中随時受け付けている。(お一人様・八千円(税・サ込み))



研修

季節限定の特別精進膳(お花の季節にあわせて)

- ・吉兆膳 一月一日から一月中旬 おかゆ膳も有り
 - ・ぼたん膳 四月中旬から五月初旬 特製ぼたん餅付
 - ・ゆり膳 六月上旬から七月上旬 百合根天ぷら等
- (すべて千五百円(諸堂拝観も含む)、予約は不要)



企業・団体などの研修も お気軽に!

※そのほか、企業や学校など団体の研修も受け付けております。詳しくは総受付(電話)〇五三八・四二二(三)までご連絡ください。